

第12回木質科学シンポジウム「木は、まだまだ面白い？ Part.2」

日 時：2019年6月22日（土）14:45 ～ 17:45

会 場：東京大学農学部フードサイエンス棟 2F 中島ホール

開催趣旨：「木材」にも、まだまだ、未解明な課題が山積しています。昨年に続きこのシンポジウムでは、これらの課題を精査・整理すると共に、最新の研究動向を新進気鋭の研究者に紹介して頂き、木材研究の“面白さ”を会員相互で共有したいと思います。また、特別講演として、林野庁による「平成30年度 森林・林業白書」の概要説明も行います。

プログラム：

開 会 挨 拶 14:45 ～ 14:50

日本木材学会 会長 福島和彦

特 別 講 演 14:50 ～ 15:20

林野庁林政部企画課 「平成30年度 森林・林業白書」概要説明

シンポジウム 15:20 ～ 17:40

講演① 亀井一郎（宮崎大学）

「白色腐朽菌の新機能探索－代謝改変と複合微生物による新展開－」

講演② 青木 弾（名古屋大学）

「二次イオン質量分析を用いた木質成分の分布可視化」

講演③ 大塚祐一郎（森林総合研究所）

「サステイナブルプロセス“湿式ミリング処理”による
木材の新しい利用展開」

講演④ 堀川祥生（東京農工大学）

「今、“白い木材”が面白い」

閉 会 挨 拶 17:40 ～ 17:45

日本木材学会 研究強化・企画委員長 浦木康光

意見交換会 18:00 ～ 19:30 （於 アブルボア、会費 5,000 円）